

高等学校 令和6年度（1学年用）教科 総合的な探究の時間 科目 総合的な探究の時間（人間と社会）

教科： 総合的な探究の時間 科目： 人間と社会 単位数： 1 単位

対象学年組： 第 1 学年 1 組～ 5 組

使用教科書： （「人間と社会」改訂版 東京都教育委員会）

教科 総合的な探究の時間（人間と社会）の目標：

【知識及び技能】 将来の進路実現に向け、働くことについて、情報を収集し、整理・分析して得る知識及び技能

【思考力、判断力、表現力等】 自分に通じた進路実現は何かを自ら考え、課題を設定し、自分の考えを他者に伝える能力

【学びに向かう力、人間性等】 よりよい人間関係を築くとともに、社会の一員として、自己の在り方生き方を自ら考え、探究し、主体的に判断して行動する能力や態度

科目 総合的な探究の時間（人間と社会）の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
各章のテーマ、主題に沿った主たる道徳的価値と、基礎的、汎用的な能力について理解し、それを身に付けている。	各章で育む基礎的、汎用的な能力について考えを深めるとともに、自己の考え方と他者の考えを交換する中で、多面的、多角的な考察する能力を身に付ける。	主題に対する考えとその理由を明確にするとともに、他者と協働して課題を解決する資質、能力を身に付ける。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
オリエンテーリング 【知識及び技能】 年間を通して実施する「人間と社会」についての説明を聞き、取り組む内容を理解するとともに主体的に取り組む態度を養う。 【思考力、判断力、表現力等】 自らの考えを適切に発信し、他者の意見を尊重するとともに物事を多面的、多角的にとらえる力を育む。 【学びに向かう力、人間性等】 自らの特性を知り、自分の進路について考える	・「人間と社会」についての基礎知識、年間の内容、進め方等について学習し、探究とは何か、どのように探究するのかが、 ・YSWセルフマネジメントガイダンス① （自己、他者理解） 自らの考えを適切に発信し、他者の存在や考え等を尊重することができる。 ・TKバッテリーテストの実施 ・進路適性検査を実施 生徒自身が自分の特性を知り、自分に合った進路を主体的に見つけ出していく。 （内体験4時間）	【知識・技能】 ・講演会、オリエンテーションを聞き、内容を理解するとともに感想や要約として自分の言葉でワークシートを記入することができる。 【思考・判断・表現】 ・自分と異なるもの見方、考え方に触れ、自分の考えをさらに深めることができる。 ・自己の進路と進路実現について、自己の考えを深めるとともに、課題適応能力を身に付けている。 ・新たに情報を集め、整理、分析できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・進路や自分の適性について自分事としてとらえ、解決しようとしている。 ・課題解決に複数で取り組み、他者と協働することの重要性を理解している。	○	○	○	5
12章 支えあう社会 【知識及び技能】 「公共の精神」に関する道徳的価値を理解し、主体的に課題を解決する資質、能力を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 人の一生における予測できない事態をどのように解決するかを自助、共生、公助という視点から考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 本章で学ぶ事項を通して、他者と協働しながら支えあう社会を主体的に生きていこうとする態度を育む。	・自然災害での救援活動を通じて、支えあう社会を築くために大切なこと ・人生のリスクや自助・共助・公助の大切さについて学び、自分の考えや、班の考えをまとめ、発表する。 課題の設定：地域に貢献できることは何か 情報の収集：体験活動で命の大切さを知る。 整理・分析：自助、共助、公助を理解する。 まとめ・表現：活動報告書（ワークシート）にまとめる。 ・救急救命講習を通じて、命の大切さ、自助、共助、公助の大切さを学ぶとともに、自分ができることを探究する。 連携先 東京消防庁蒲田消防署 （内体験4時間）	【知識・技能】 ・人生におけるリスクについて考えた上で、共助や公助の制度や役割について分析できる。 ・学んだことを生かして話し合いを進め、知識の定着、自分の考えを効果的に説明する技能を身に付けている。 ・必要な情報を自分で取捨選択し、既存の知識や経験と結びつけながら、構造化する力を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・自分と異なるもの見方、考え方に触れ、自分の考えをさらに深めることができる。 ・「公共の精神」について、自己の考えを深めるとともに、課題適応能力を身に付けている。 ・新たに情報を集め、整理、分析できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・社会を構成する当事者として、社会の中に存在する様々な課題に向き合い、解決しようとしている。 ・課題解決に複数で取り組み、他者と協働することの重要性を理解している。	○	○	○	4
18章 対立から国際平和を考える 【知識及び技能】 「国際理解、国際貢献」に関する道徳的価値を理解し、社会の一員として主体的に行動する資質、能力を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 議論する活動を通して、自分の主張と他の生徒の主張の違いや共通点を踏まえ、より広い視野で多面的、多角的に考察させる。 【学びに向かう力、人間性等】 本章で学ぶ事項を通して、生じた疑問や関心を挙げ、共有することで新たな問いを生み出している。	・YSWセルフマネジメントガイダンス② （アンガーマネジメント） 自分の感情を適切に伝えるスキルを学ぶことで、周囲との良い人間関係を築き上げ、自己肯定感を高めていく。 戦争・紛争の原因や欧州連合の成立を通して、対立と合意形成など国際平和を考える上で大切なことを探究する。 課題の設定：様々な立場の人がいることを考える。 情報の収集：演習で異文化を知る。 整理・分析：他の国の生活を考察する。 まとめ・表現：グループでディスカッションし、発表する。 ・世界が直面する地球規模の課題を、展示で学ぶことで、開発途上国の人々がどのような暮らしをしているのか、どのような考えでいるのかなどを探究し、グループでディスカッションし、発表する。 連携先 コニセフハウス（演習Ⅰ） （内体験2時間）	【知識・技能】 ・戦争、紛争や対立についての事例や発生原因を整理、分析できる。 ・既存の知識や経験を対立解消や合意形成の視点で捉え直している。 ・世界の中の日本人として知るべき情報や国際貢献に必要な資質、能力について考えている。 【思考・判断・表現】 日本と国際社会の関わりから必要な情報を整理、分析し、広い視野で考察ができる。 ・国際平和の実現に向けて国際的視野を広げ、多面的、多角的に考えることができる。 ・国際関係の歴史的背景や外国についての知識を得て整理、分析、比較ができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・集団生活の中で、人間としての在り方や生き方に対する自覚を深めている。 ・国際関係や国際社会について、既習事項や図書資料などを活用して取り組んでいる。	○	○	○	7
1章 人間関係を築く 【知識及び技能】 「相互理解」「思いやり」の道徳的価値を理解し、人間関係の構築が社会の最も基本的な要素であることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 教科書本文や話し合い活動を通して他者の意見に触れ、自己との考え方の相違に気付かせるとともに、自己理解に促す。 【学びに向かう力、人間性等】 本章で学ぶ事項を通して、自分自身の「人間関係を築くこと」についての考えとその理由を明らかにする。	・学校生活（校外学習や体育祭実行委員、文化祭実行委員など）の役割を通じて、自己理解、他者理解、コミュニケーションの取り方について、人を思いやり自分ができることを探究し、意見を発表する。 課題の設定：自己理解、他者理解をする。 情報の収集：体験で様々な人がいることを知る。 整理・分析：人を思いやる心を考える。 まとめ・表現：活動報告書（ワークシート）にまとめる。 ・車椅子体験学習を通じて、人を思いやる気持ちや、共助、公助の大切さを学び、自ら積極的に何ができるのかを考え、グループで話し合うことで、他者理解を深める。 連携先 NPO法人VCAS 共に生きる （内体験4時間）	【知識・技能】 ・話し合いを通じて、知識の定着ができる。 ・自分の考えを効果的に説明する技術を身に付けている。 ・他者の異なる考えに触れ、視野を広げることができている。 【思考・判断・表現】 ・自分の考えを文章にまとめて表現ができる。 ・相手の考えを理解し、尊重することができる。 ・他社との交流を通して新たに情報を集め、整理、分析し、自分の考えを深めることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・社会の一員として積極的に課題解決に取り組もうとしている。 ・他者と協働することの重要性を、演習を通して学ぶことができる。 ・様々な異なる意見を尊重し、それぞれのよさを生かすような関係性をつくらせている。	○	○	○	6

<p>3章 働くことの意義</p> <p>【知識及び技能】 「社会参画、公共の精神」「勤労」に関する道徳的価値を理解し、働くことの意味を担任やワークショップの体験を通して理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 働くことを通じて、長期的には人や地球が豊かになっていることについて考えとともに、仕事を通じて成長することについて、意見交換をし、考えを深める。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 本章で学ぶ事項を通して、働く一人一人がよりよい展望をもてるようにし、同時に社会の貢献に繋がっていることについて考え、その理由を明らかにする。</p>	<p>・YSWセルフマネジメントガイドランス② (アサーショントレーニング) 自分の意見を適切に伝えられるように、相手との意思疎通を図るようになる。</p> <p>・NPO法人によるワークショップを活用し、たくさん職業があることを知り、働くことの意義について探究する。</p> <p>連携先 株式会社 昭栄広報 課題の設定：職業を理解する。情報の収集：体験で多様な職業があることを知る。 整理、分析：興味関心のある職業の話をきく。 まとめ・表現：活動報告書(ワークシート)にまとめる。 (内体験4時間)</p>	<p>【知識・技能】 ・「働くこと」がどのようなことなのか情報を整理し、理解している。 ・自分の考えを効果的に説明したりする技能を身に付けている。 ・「働くこと」についてのイメージや既存の知識と、体験活動等で得られた考えを重ね、視野を広げることができている。</p> <p>【思考・判断・表現】 ・「社会参画、公共の精神」「勤労」について自己の考えを深めている。 ・新たな生き方に関する様々な情報を適切に取捨選択、活用できている。 ・新たに情報を集め整理、分析し、新しい知識を得たことにより、思考力、判断力を高めている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・社会の中で自己のよさや可能性を生かす力、前向きに将来を設計する態度が身に付いている。 ・他者と協働することの重要性を、体験活動などを通して実感できている。 ・集団の中でその役割の役割を理解し、責任を自覚するとともに、演習や体験活動に主体的に関わっている。</p>	○	○	○	6
<p>7章 選択し、行動する</p> <p>【知識及び技能】 「自主、自立、自由と責任」に関する道徳的価値を理解し、主体的に行動しようとする資質、能力を身に付ける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 選択、行動について、考察や意見交換を行い、思考を深める。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 本章で学ぶ事項を通して、失敗から学ぶ姿勢をもって行動することの意義を明らかにし、学習を踏まえて生じた疑問や興味・関心を高める。</p>	<p>・自分の生き方について、自ら考え、選択するために、専門学校や大学、企業を訪問し、職業別ワークショップを体験することで、自分の進路を自分自身で、探究する力を養う。</p> <p>連携先 株式会社 日本ドリコム 課題の設定：自己の進路について考える。 情報の収集：進学、就職の情報について体験を通して得る。 整理、分析：興味関心のある職業の話のきく。 まとめ・表現：活動報告書(ワークシート)にまとめる。グループでディスカッションし、発表する。 (内体験4時間)</p>	<p>【知識・技能】 ・自分の考えを効果的に説明する技能を身に付けている。 ・様々な考えを聞き、必要な情報を取捨選択し、既存の知識や経験と結びつけながら構造化する力がついている。</p> <p>【思考・判断・表現】 ・自ら情報を収集し、整理、分析を基に考察した内容を発表、討論できる。 ・自分とは異なる味方、考え方に気付き、自分の考えを深めることができる。 ・新たに情報を集め、整理、分析したり、新しい知識を得たことによって、意見や考えを深めている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・社会の一員として積極的に課題解決に取り組もうとしている。 ・他者と協働することの重要性を、演習や実習を通して実感できている。 ・相手の考えを尊重し、認め合い、それぞれのよさを生かそうとしている。</p>	○	○	○	6
<p>振り返り・まとめ</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 年間を通して自分が行ってきた活動を振り返り、反省をするとともに、次年度に向けて自己の学びの調整をする。</p>	<p>・年間活動のまとめ 一年間の振り返りを行った上、グループでディスカッションし、発表する。</p>	<p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・自己の学びの足跡を振り返り、反省した内容をワークシートにまとめることができる。 ・ディスカッションにおいて自分と異なる意見を尊重し、物事を多面的、多角的にとらえる広い視野がもてている。 ・年間の学びを振り返り、次年度に向け自己の学習の調整ができる。</p>			○	2
						合計
						36

令和6年度 46期生 総合・HR・体験予定

学	月	日	曜	行事予定	5限	6限	活動場所・※その他		
1 学期	4	10	水	確認テスト		下校			
		17	水	一斉・中央委員会		一斉委員会・中央委員会・LHR			
		24	水			体育祭選手決め			
	5	1	水			わくわく進路適性検査 実施		1学年 保健講話	
		8	水	生徒集会		生徒集会・生徒会選挙			
		10	金			校外学習		1学年校外学習・3年ワークショップ	
		15	水	一斉委員会(体育祭)		一斉委員会(体育祭)			
		22	水	確認テスト		下校			
		29	水	PM 準備		体育祭準備			
		6	5	水			291:世の中にはどんな仕事がある?		
	12		水			進路ガイダンス①			
	19		水						
	26		水	文化祭企画準備(午後)		保健講話			
	7	3	水	確認テスト		下校			
		10	水	ジョブキャンプ中		1学期の振り返り			
		17	水			下校			
	2 学期	9	4	水	基礎力診断テスト		下校		
			11	水					
			18	水			校外学習準備・後期委員会決め		
			25	水	一斉・中央委員会		一斉委員会・中央委員会		
		10	2	水			文化祭準備		
			9	水			文化祭準備(午後)		
			16	水	開校記念日		閉庁日		
			23	水	確認テスト		下校		
			30	水	全日準備		くすのき祭 全日準備		
		11	6	水			宿泊体験事前指導		
			13	水			宿泊体験学習		
			20	水			進路ガイダンス②		
27			水			106:金融トラブル 285:適性検査~BIG5~			
12		4	水	確認テスト		下校			
		11	水			222:面接指導			
		18	水	オンライン学習デー		登校しない			
	25	水	終業式		下校				
3 学期	1	8	水	始業式		下校			
		15	水			進路ガイダンス④ 先輩の話を聞く会			
		22	水						
		29	水						
	2	5	水			マラソン大会オリエンテーション		マラソン大会オリエンテーション	
		12	水					3学年 校外学習	
		19	水			1・2年合同進路ガイダンス①			
		26	水						
	3	5	水	確認テスト		下校			
		12	水			1・2年合同進路ガイダンス②			
19		水			要録用記載事項調査				
【調整中】 102:高校生向け就業意識啓発講座 209:イチガンワークショップ 12月中進路ガイダンス③									

令和6年度 45期生 総合・HR・体験予定

学	月	日	曜	行事予定	5限	6限	活動場所・※その他		
2 学 期		10	水	確認テスト		下校			
		17	水	一斉・中央委員会		一斉委員会・中央委員会・LHR			
		24	水			進路ガイダンス①			
	5	1	水					1学年 保健講話	
		10	金			206 「プレゼンテーション」ワークショップ (1~4限)		5・6限は体育祭練習	
		8	水	生徒集会		生徒集会・生徒会選挙			
		15	水	一斉委員会(体育祭)		一斉委員会(体育祭)			
		22	水	確認テスト		下校			
		29	水	PM 準備		体育祭準備			
	6	5	水				進路ガイダンス②		
		12	水				保健講話		
		19	水				防災訓練		
		26	水	文化祭企画準備(午後)					
	7	3	水	確認テスト		下校		7月中 進路ガイダンス③	
		10	水						
		17	水			下校			
	9	4	水	基礎力診断テスト		下校			
		11	水			222 「面接指導」ワークショップ			
		18	水			260 「面接官になってみよう」ワークショップ			
		20	金			203 「右脳左脳」ワークショップ(1~4限)			
		25	水	一斉・中央委員会		一斉委員会・中央委員会・LHR			
		10	2	水					
			9	水				文化祭準備(午後)	
			16	水	開校記念日		閉庁日		
23			水	確認テスト		下校			
30			水	全日準備		くすのき祭 全日準備			
11	6	水							
	13	水					2学年 宿泊体験		
	20	水							
	27	水							
12	4	水	確認テスト		下校				
	11	水							
	18	水			下校				
	25	水	終業式		下校				
1	8	水	始業式		下校				
	15	水							
	22	水							
	29	水							
2	5	水					マラソン大会リハーサル		
	12	水			3学年 校外学習				
	19	水							
	26	水							
3	5	水			卒業式 予行				